



R6.1.9

令和5年度 朝日中学校 学校だより

朝のっこ

鶴岡市立朝日中学校

TEL:53-2092

Fax:53-2091

Mail⇒



今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

始業式のとき、「なんでもいいから何か一つでも、『今年はこれを頑張ろう』ということを見つけ、取り組んでもらえたら（うれしいです）」という話をしました。みなさんにだけ「何か頑張って！」とお願いするのも申し訳ないな、と思い、この休みに「僕は明日もお客様に会いに行く。」という本を読み返しました。

学生時代、いろんな種類のアルバイトはしてきたけれど、社会人となってからはほとんど教員の世界しか知らない自分が、今後生きていく上で大切だと思って皆さんに伝えたい、と思っていることが、ほとんどの方が教員以外の仕事をするであろう皆さんにとって、または保護者の皆様にとっておかしなことだったり、ずれていることだったりしないか、という心配をもっていました。だから、教員以外の社会人の方が、働く上で大切にしていることを知りたいと思って探していた時に会ったのがこの本でした。

主人公である、生命保険会社の営業職の男性を指導する立場の「山野井さん」がお客様に接する姿勢というか考え方は、ひとりの人として人と接するうえで大切にしたいことで、目指すべきことなんじゃないか、とっていて、読むと改めて人と接するとき大切なことを考えさせられたり、「自分も頑張らなくちゃ」という気持ちにさせてくれたりする本です。

この本を読んだから何を頑張るか、ということを一言で伝えるのは難しいのですが、この本から背中を押してもらい、自分にできるところから、できることを精一杯頑張ろうと改めて決意しようと思い、読み返しました。図書室にもあるので、よろしければ読んでみてください。

今年も引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

以下、始業式でお話した内容です。

みなさん、おはようございます。そして新年あけましておめでとうございます。

今年は、比較的雪の少ない正月となりましたが、元日に発生した能登半島地震では、今日現在で168名の方がお亡くなりになり、300名以上の方が行方不明となっています。加えて、約30000人の方が避難生活を送っています。この度の地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に、心よりお見舞いの意を表したいと思ひます。

この鶴岡では、大きな被害は報告されていませんが、地震直後、豊浦中学校に避難所が開設されました。この朝日中も近隣の方の自宅が地震で倒壊したり、洪水で浸水したりした場合の避難所に指定されています。改めて万が一の場合に備えておく必要性を感じました。

僕自身、それまでの自分の生き方を振り返り、自分のこれからの生き方について考えた契機が4回あって、そのうちの1回が東日本大震災でした。

すぐ近くで起きている現状を見て、当時の僕はそれまでの自分、今その時を生かされている自分を振り返って、頑張れるチャンスがあるのに頑張ってこなかった自分を恥じ、もっと頑張れるんじゃないか、もっと頑張らないといけ



ないんじゃないか、と言い聞かせていました。今回のような災害があると、その時のことを思い出します。

もし、機会があればこのことについて、いつかお話できれば、とも思います。

さて、君たちには、これまでも折に触れ、将来の自分について、考えてほしい、という願いをしてきました。1月
は、これからを、少なくともこの1年をどう生きるかについて考えるのにはいい時期です。これまでの自分をリセット
して、やりたいと思ったことにチャレンジしたり、「こんな自分になりたい」という「理想の自分」に近づくための取り組
みをスタートさせたりするのにはいい時期です。そんなにすごいことでなくても、すぐに成果がでるようなことでな
くても、毎日するようなことでなくてもいいと思います。大切なのは、自分で決めたことをやり遂げること。何か一つ、
やり遂げることができたなら、できなかった自分からできるようになった自分に成長することができるのです。なん
でもいいから何か一つ、今年は、これを頑張ろう、ということを見つけ、取り組んでもらえたら、と思います。